



第45回

## 日食グラスを使って部分日食を見よう

博物館・プラネタリウム (☎355-2700 FAX355-2704)



12月26日(木)の午後、日本全国で部分日食が見られます。

日食とは、地球-月-太陽がほぼ一直線上に並ぶときに、地球から見て月が太陽の前を横切り、太陽を隠してしまう現象です。今回の部分日食は、四日市市では14時24分ごろから16時33分ごろまでの間、観察することができます。太陽が月に隠されて最も欠けて見えるのは、15時32分ごろです。

市立博物館では、12月26日の14時30分から16時30分まで、そらんぼ四日市前の市民公園で、「日食グラスを使って部分日食を見よう」という観望会を予定しています(天候不良時は中止)。

当日は、日食グラスを使って安全に太陽を見ていただくほか、移動天文車きらら号の大型天体望遠鏡に太陽投影板を設置し、そこに映る太陽の形を観察していただく予定です。

太陽は、たいへん強い光と熱

を出していますので、肉眼で直接見るのはとても危険です。私たちと一緒に安全な方法で、普段とは違う「欠けた太陽」の姿を楽しんでみませんか。

### ■四日市での太陽の見え方 (最大食のとき)



図: ステラナビゲーター10 / (株)アストロアーツ



## ◆第12回 八郷フェスタin伊坂ダム & ダメ。ゼットイ。薬物乱用防止キャンペーン四日市大会 (11月10日 八郷地区)



今年で12回目を迎える「八郷フェスタ」では、会場各所でポッチャやもぐらたたきなどの参加型イベントが行われたほか、「八郷汁」と「八郷米のおにぎり」の振る舞いがありました。

同時開催された薬物乱用防止キャンペーンでは、「ダメ。ゼットイ。音頭」や「麻薬探知犬模擬演技」など、各種啓発活動が行われました。大会の様子は、1月11日から「ちゃんねるよっかいち」で放送します。

有料広告掲載欄

参加無料

最近、虐待など、子どものニュースが絶えません。子どもたちの守り方について考える日々です。この講座では、施設で生活する子どもたちや里親制度についてお伝えします。どなたでもお気軽にご参加下さい。

当日参加OK

### ええやん里親三二講座

日時: 12月 8日(日)10:00~11:30 場所: 八郷地区市民センター  
日時: 12月19日(木)19:00~20:30 場所: 常磐地区市民センター

児童養護施設・乳児院では、職員(児童指導員・保育士・看護師・心理士)を募集中です。お問い合わせは、エスプランス四日市 本弘(モトヒロ)まで TEL: 059-346-1371

お問い合わせ / 社会福祉法人アパティア福祉会 児童家庭支援センターまお (エスプランス四日市内)

080-6983-6863 mao@apatheia.jp (まお直通: 9時~16時) 059-346-1371 (エスプランス四日市)

里親制度 まお 検索

Supported by 日本財団 THE NIPPON FOUNDATION 助成: 日本財団

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。